広報 HIMAWARI
ひまわり
第18号
令和元年8月1日
発行
社会福祉法人 雲南ひまわり福祉会 TEL:0854-42-1635

第９回『日本でいちばん大切にしたい会社』大賞を受賞しました

雲南ひまわり福祉会は『地域で共に暮らす喜びをめざし』を基本理念とし、障がいをもつ方やそのご家族の皆様にとって、住み慣れた地域で安心して暮らせるための支援を行ってきたところであり、法人設立以来、来年で20年目の節目の年を迎えることとなりました。これまでの間、法人の活動を続けてこられましたのも、地域の皆様を初め、多くの皆様のご厚情の賜と感謝申し上げます。

利用される方やスタッフのみんなで計画したことを、コツコツと実践に繋げてきたことが少しずつ開花し、カタチとなって現れつつあり、日々に嬉しさを感じながら事業を行うことができています。

前述のような節目の年を迎えるにあたり、今年春嬉しい知らせが届きました。この度、『人を大切にする経営学会』が主催する第９回『日本でいちばん大切にしたい会社』大賞の『実行委員会特別賞』という誠に光栄で素晴らしい賞の受賞に至ったのです。

この『日本でいちばん大切にしたい会社』大賞は、企業が本当に大切にすべき、①従業員とその家族、②外注先・仕入先、③顧客、④地域社会、⑤株主の５人をはじめ、人を大切にし、人の幸せを実現する行動を継続して実践している会社の中から、その取組みが特に優良な企業を表彰し、他の企業の範となることを目的として、平成22年度から実施されています。

この度の光栄なる賞における当法人の受賞理由は、次のとおり公表されています。

『日本でいちばん大切にしたい会社大賞』

『実行委員会特別賞』社会福祉法人雲南ひまわり福祉会

（社員数45名。社会福祉事業、設立年2000年、島根県雲南市）

☆7年8ヶ月離職率ゼロ（同大賞応募時点）

☆福祉法人として傾注に値するES重視経営とPDCAサイクル経営の実践

第９回日本でいちばん大切にしたい会社大賞受賞式記念撮影

坂本会長（中央）、壹岐理事（左）とパシャリ！

【ＥＳ】
従業員満足。顧客満足の向上のために重要とされる従業員満足の度合。

【ＰＤＣＡサイクル】
生産技術における品質管理などの継続的改善手法。Ｐｌａｎ（計画）⇒Ｄｏ（実行）⇒Ｃｈｅｃｋ（評価）⇒Ａｃｔｉｏｎ（改善）の４段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する。

私たちの法人では、スタッフ自らが知恵を出し合う『ボトムアップ方式』により、ニーズを捉え、アイデアや企画が自然と生まれています。『人は人に貢献できたと実感できた時、人として輝くことができ、モチベーションが高まる』の心で、スタッフにとって『安心して働ける職場づくり・職場への定着支援』を行うことにより、『サービスの質の向上』に繋げようと、法人全体で様々な取り組みを実践しています。その中で得た『正規スタッフ離職者０（ゼロ）』（※）は、法人にとって思い掛けないうれしい副産物であり、当法人が誇れる特色です。

（※）上記の『正規スタッフ離職者０（ゼロ）』は、令和元年８月現在、８年５ヶ月継続しています。また、過去３年間の全パートスタッフの職場定着率は、93.33％となっています。

くらしの安心を支える　身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業スタート

雲南市内には14の社会福祉法人が存在し、それぞれの法人にとっての特性を活かしたサービス（高齢・障がい・保育）を実施することにより、地域の福祉サービスの向上に寄与するための活動を行っています。これまでの間は、個々の法人による活動が中心となっていましたが、それだけでは求められているニーズや課題に対応できないほど複雑な相談が寄せられるようになってきました。雲南市内の社会福祉法人では、平成29年度の社会福祉法の改正をきっかけとして、これまで以上に横の繋がりを大切にし、ネットワーク機能を充実させた協議会（通称「雲南市社会福祉法人連絡会」（以下「連絡会」といいます。））を発足させ、これから地域における公益的な活動を展開していくこととしました。発足から２年が経過し、求められていることも少しずつ把握できるようになり、今年８月２日からは、『くらしの安心を支える　身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業』（以下「ネットワーク事業」といいます。）をスタートさせています。このネットワーク事業は、それぞれの法人の分野を横断した複合的な生活・福祉課題へ対応するため、個々の法人の事業所に新たな相談窓口を設け、『どこに相談していいのか分からない』といったニーズに対応するための事業であり、福祉のプロとしての専門性を大いに発揮し、多くのニーズに応えていきます。

このネットワーク事業を実施する法人は下表のとおりとなっており、相談窓口には右の写真のようなプレートも設置しています。いわゆる『よろず相談所』としての機能をめざしており、秘密はしっかり守られます。まずはお気軽にご相談ください。

【連絡会会員法人】（順不同）

- あおぞら福祉会
- かも福祉会
- 有隣会
- 雲南市社会福祉協議会
- 愛耕福祉会
- きすき福祉会
- 萌友福祉会
- 雲南ひまわり福祉会
- 島根県社会福祉事業団
- 四ツ葉学園
- よしだ福祉会
- たんぽぽ
- 雲南広域福祉会
- 仁寿会

法人の財務状況

貸借対照表（平成31年３月31日）

（単位：円）

資産の部	当年度末	前年度末	増　減	負債の部	当年度末	前年度末	増　減
流動資産	59,448,601	65,068,580	-5,619,979	流動負債	15,026,601	13,494,389	1,532,212
現金預金	23,779,370	23,487,561	291,809	事業未払金	7,242,673	5,887,430	1,355,243
事業未収金	35,003,708	41,000,454	-5,996,746	１年以内返済予定設備資金借入金	2,100,000	2,100,000	0
貯蔵品	665,523	580,565	84,958	職員預り金	809,322	735,891	73,431
				賞与引当金	4,874,606	4,771,068	103,538
固定資産	543,552,678	542,036,404	1,516,274				0
基本財産	296,578,424	306,931,465	-10,353,041	固定負債	2,100,000	4,200,000	-2,100,000
土地	28,059,950	28,059,950	0	設備資金借入金	2,100,000	4,200,000	-2,100,000
建物	264,104,782	274,636,977	-10,532,195	負債の部合計	17,126,601	17,694,389	-567,788
建物附属設備	3,413,692	3,234,538	179,154	純資産の部			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	基本金	10,870,000	10,870,000	0
その他の固定資産	246,974,254	235,104,939	11,869,315	第１号基本金	1,000,000	1,000,000	0
建物	1,283,917	1,110,032	173,885	第３号基本金	9,870,000	9,870,000	0
建物附属設備	1,186,092	1,388,940	-202,848	国庫補助金等特別積立金	144,610,106	153,911,174	-9,301,068
構築物	1,773,523	870,130	903,393	その他の積立金	229,839,858	221,650,541	8,189,317
機械及び装置	215,200	310,600	-95,400	人件費積立金	8,289,850	8,491,793	-201,943
車輌運搬具	2,682,594	4,781,056	-2,098,462	修繕積立金	25,398,525	25,472,313	-73,788
器具及び備品	9,607,834	4,450,376	5,157,458	備品等購入積立金	7,500,000	7,500,000	0
ソフトウェア	385,236	543,264	-158,028	施設・設備整備積立金	184,562,855	176,062,855	8,500,000
人件費積立資産	8,289,850	8,491,793	-201,943	工賃変動積立金	4,088,628	4,123,580	-34,952
修繕積立資産	25,398,525	25,472,313	-73,788	次期繰越活動増減差額	200,554,714	202,978,880	-2,424,166
備品等購入積立資産	7,500,000	7,500,000	0	（うち当期活動増減差額）	5,765,151	14,949,893	-9,184,742
施設整備等積立資産	184,562,855	176,062,855	8,500,000				
工賃変動積立資産	4,088,628	4,123,580	-34,952	純資産の部合計	585,874,678	589,410,595	-3,535,917
資産の部合計	603,001,279	607,104,984	-4,103,705	負債及び純資産の部合計	603,001,279	607,104,984	-4,103,705

平成30年度収入内訳

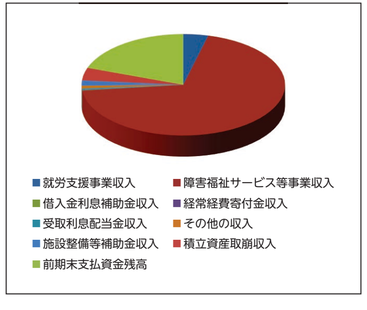
（単位：円）

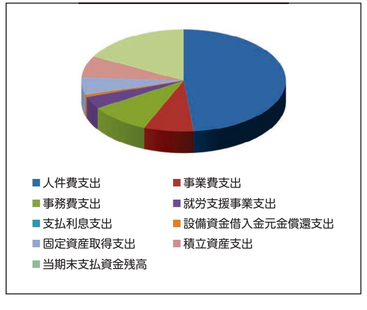
区　　分	金　額	構成比
就労支援事業収入	11,837,349	3.96%
障害福祉サービス等事業収入	206,727,807	69.20%
借入金利息補助金収入	249,106	0.08%
経常経費寄付金収入	250,000	0.08%
受取利息配当金収入	1,508,115	0.50%
その他の収入	2,567,744	0.86%
施設整備等補助金収入	5,150,452	1.72%
積立資産取崩収入	12,000,000	4.02%
前期末支払資金残高	58,445,259	19.56%
合　　計	298,735,832	100.00%

平成30年度支出内訳

（単位：円）

区　　分	金　額	構成比
人件費支出	144,775,395	48.46%
事業費支出	23,408,191	7.84%
事務費支出	28,554,714	9.56%
就労支援事業支出	11,686,043	3.91%
支払利息支出	132,300	0.04%
設備資金借入金元金償還支出	2,100,000	0.70%
固定資産取得支出	16,182,583	5.42%
積立資産支出	20,500,000	6.86%
当期末支払資金残高	51,396,606	17.20%
合　　計	298,735,832	100.00%





皆さんの活動を紹介します

生活介護事業所

ほっとらいふ雲南

ほっとらいふの一日

みんなでウォーキング！

雲南市内、奥出雲町、松江市など各方面から送迎車に乗って、施設に到着した後、みなさん揃って朝礼をします。午前中は、入浴支援やレクリエーション活動！施設内には、室内ボウリングや通信カラオケ機器などのレクリエーション用品も充実しています。

また、体力作りのため、ウォーキングを積極的に取り入れて、日登駅までの往復が日課になっています。

午後からは作業・創作活動を行っています。季節に応じた作品を作って展示し、施設内はいつも賑やかです。

その他にも週１回「リフレッシュタイム」を設けて、癒しの空間を作り、音楽やアロマの香りでリラックスしています。

奥出雲を満喫♪

まがたま作り

お楽しみイベント

毎月１回、利用者のみなさんに楽しんでもらえるようなイベントを開催しています。

昨年度は４つのコースの中から１つ選び、少人数に分かれて出かける「グループ体験ツアー」を計画しました。「まがたまコース」では、玉造伝承館でまがたま作りを楽しみ、玉造温泉街で足湯に浸かってリフレッシュ♪「奥出雲めぐり」では、地元のハンバーガーを食べた後、舞茸直売所、延命水、松葉屋さんなどに立ち寄り、奥出雲を満喫しました。どれも普段は出来ない貴重な体験となり、みなさんに大好評でした。

その他、七夕交流会や遠足、バーベキューなど今後もみんなで楽しめるイベントを計画中です。

ミニコンサート

「ほっと」体操教室＆音楽祭

専門の講師の方を招いた活動も行っています。ストレッチ体操やリハビリ効果のある体操を教えて頂き、毎日続けています。

また、ゲストの方によるミニコンサートを開催しました。普段からみんなでカラオケを楽しみ、音楽好きな方が多いので、自分の知っている曲が流れると口ずさむ人、一緒に踊りだす人など自然と盛り上がります。

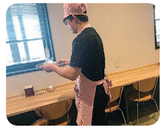
体操教室

就労継続支援B型事業所

きすきの里

～カフェひだまり２年目を迎えました～

雲南市立病院内に市内の障がい者就労支援事業所等が共同で運営する「カフェひだまり」がオープンをしてから、２年目を迎えました。月曜から金曜の９時45分から14時45分で軽食や飲み物の販売、各事業所で製造した物販も行っています。また、定期的に新メニューを取り入れています。きすきの里では、自立を目指し社会性を身につけるため、人との交流を大切にしています。ほとんどの皆さんが積極的にカフェに行きたいという希望を持っておられ交代で「カフェひだまり」の当番に行っています。きすきの里の当番は毎週水曜日です。雲南市立病院にお越しの際は是非、「カフェひだまり」にお立ち寄りください。



～今年もおいしいトマトのミックスソースができました～

きすきの里では、福祉事業所との連携としてトマトのミックスソース作りをしています。きすきの里では、使用する加工トマトの栽培がはじまりました。サポーターの方に協力してもらい、今年は２か所の畑で、栽培しています。夏ごろには収穫をして加工を行い、今年もおいしいトマトのミックスソースができあがりました。パンにもパスタにもご飯にも合います。ぜひ、手に取ってみてください。

～きすきの里では～

きすきの里では利用者の皆さんの様々なニーズを把握し、そのニーズの実現を目指し日々取り組んでいます。就労支援活動を中心に行い、作業を通じて、協調性や自主性、社会性を身に付け、自立した生活に繋がるよう支援しています。皆さん楽しく、自分の仕事にやりがいを持って日々活動をしています。

また、毎月企画している様々なイベントや年に１回の体験旅行を楽しみにしています。

昨年の旅行にて京都の伏見稲荷での集合写真

放課後等デイサービス事業所

ひなたぼっこきすき

ボルダリング設置☆

㈱日進産業様のご寄付により、今年の５月にひなたぼっこきすきのひなたルームに、ボルダリングを設置することができました！！

子どもたちはどの子も興味津々で、毎日喜んで登っています。手と足のバランスをうまくとりながら登っていくことは簡単そうに見えてもやってみると意外と難しく、試行錯誤を繰り返しながらチャレンジしている子どもたちです。天気の悪い日でもしっかり体を動かして遊ぶことができ、ひなたぼっこの人気の遊びの一つとなりました。

「ボルダリング」

「あーと・あーと」

『あーと・あーと』開催

今年度からの試みである、「描く」「創る」「動く」をテーマとして楽しく自己表現をする『あーと・あーと』をひなたぼっこきすきで月に１回開催しています。

参加する子どもたちは、『あーと・あーと』の専属アーティストとして登録され、アート活動を楽しんでいます。

子どもたちの豊かな感性、面白い発想から生み出されるものは、世界で一つだけのその子にしか創り出せないアート作品です☆

子ども達がこの活動を通し、自由に何かを想像し創ることの楽しさを感じながら、力を伸ばしていってほしいと思います。

おんせんキャンパスとの交流会

ひなたぼっこでは木次町にある不登校支援などを行っておられるNPO法人のおんせんキャンパスとの交流会や研修会を行っています。

ひなたぼっことおんせんキャンパスに来ている子どもたちの新しい交流の場を設けたり、法人同士で繋がりを作り連携を図りながら、子どもたちへのより良い支援へ繋げていきたいと思っています。

今後も一緒に様々な楽しい企画を考えていきたいと思います！！

「おんせんキャンパス研修会」